

地学普及のための地質情報の観光情報化とジオパークの学術面サポート活動 Simplification of geological information for sightseeing and academic support activity on North Ibaraki Geopark

菊田 亮太^{1*}, 池戸 熙邦¹, 小沼 沙織¹, 石川 なつみ¹, 澤畑 優理恵¹, 古川 陽平², 小畑 大樹², 土屋 沙垂武², 畑中 雄太², 細井 淳²

Kikuta Ryota^{1*}, Hirokuni IKETO¹, Saori ONUMA¹, Natsumi ISHIKAWA¹, Yurie SAWAHATA¹, Yohei HURUKAWA², Daiki KOBATAKE², Sabu TSUCHIYA², Yuta HATANAKA², Jun HOSOI²

¹ 茨城大学理学部, ² 茨城大学大学院理工学研究科

¹ Faculty of Science, Ibaraki University, ² Graduate School of Science and Engineering, Ibaraki University

グリーンツーリズム、エコツーリズム、ヘリテージツーリズムなど地域に根ざした観光は、地域の活性化に加え、生涯学習の場としても有用である。旅行者は、その地域特有のことやものを体験し、学び、交流することを楽しむことができる。一方、受け入れる住民側にとっては地域の資源を再発見しそれを磨くとともに、訪れた人との交流を楽しむ機会になる。このような点で、「ジオパーク」は“ジオツーリズム”と呼ばれ、今までにない新しいジャンルの観光を提供することが可能である。ジオパークとは、科学的に重要な地質遺産を見どころとした自然の公園であり、地域の文化や、教育、観光などに地域の活性化を図るという点で、従来の国立公園とは異なっている。

ジオパークの一般への普及のためには、文化的資源に比べ一般市民にとって難解で理解しがたい地質的・地理的な資源を、より多くの人々が理解し楽しめるように地質情報を観光情報に変換することが求められている。現在、高校地学の履修率は約5% (林, 2011) と低く、他の理科分野に比べて、市民権が得られていない。しかし地学は人々の生活に密接に関係している身近な科学である。東日本大震災をはじめ、自然災害の多くは地学に関連している。地学をより多くの人々が理解することは、防災意識の向上に繋がるとともに、価値のある自然を保存し、未来へ受け継いでいくこと、そしてそれらを教育等に活用することによって地域振興につなげることができる。本プロジェクトの目的は地学の一般への普及であり、ジオパークの理念に多くの点で合致する。

平成24年度末までに、本プロジェクトは茨城県内の14箇所において「地質観光マップ」を作成し、それをういジオツアーを行ってきた。さらに茨城県北ジオパーク運営委員会に加盟し、マップや看板の作成、ジオツアーの補助などを行ってきた。これらの活動を通じて、地域住民が地域の地質遺産やその魅力を再発見してもらうきっかけを作ることができた。平成24年度、本プロジェクトは笠間市、常陸太田市観光物産協会、株式会社日立製作所の3つの地方自治体や企業に連携を絞り、ジオパークのさらなる振興および地球科学の普及に励んだ。同時に、茨城県北ジオパークにおける実務組織であるワーキンググループにプロジェクトメンバーが参加し、学術面から茨城県北ジオパークの活動をサポートした。

【平成24年度の具体的な活動】

日立製作所との連携

日立製作所所有の「小平記念館」には、日本国内のダムが竣工された際に採取された「記念石」が多数所蔵されている。それらを一般の人向けに解説した案内板を共同して製作し、新しいジオサイトの可能性を検討した。

常陸太田市観光物産協会（以下、物産協会）との連携

ジオツーリズムを行う際に使用する40ページの冊子を作成した。冊子の作成にあたって、物産協会員と市内のジオポイント視察して回る勉強会・検討会を行った。

笠間市

笠間地域を対象にした「地質観光マップ」を作成し、新たなジオサイトの可能性について検討している。

茨城県北ジオパークワーキンググループとの連携

茨城県北ジオパーク事業を一層活発化するために、「ジオツアー」「商品開発」「広報」「インタープリタ」の4つのワーキンググループが設立された。地質情報活用プロジェクトは各ワーキンググループに参加し、facebookを利用して連絡を密に取り合うことで学術面のサポートを行っている。

本プロジェクトは、茨城大学社会連携事業会から援助を受けた。

キーワード: ジオパーク, 茨城県北ジオパーク

Keywords: geopark, North Ibaraki Geopark